年間授業計画

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　外国語　科目 英語コミュニケーションⅠ

教　科： 外国語　　科　目： 英語コミュニケーションⅠ　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： （１組：坂本・高橋(卓)） （２組・３組：坂本・廣澤・高橋(卓)） （４組・５組：坂本・廣澤・高橋(卓)）

使用教科書： (LANDMARK Fit English Communication Ⅰ)

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】	⑴外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けられるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	⑵コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	⑶外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅠ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解する。コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について内容を捉えたり伝える技能を身につけたりする。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取ったり、論理性に注意して表現したりする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，書き手や話し手、聞き手、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に話したり、書いたり、読んだり、聞いたりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A Lesson 1 Enjoy Your Journey 【知】高校生活における目標設定について書かれている文章を読み，不定詞や動名詞の意味や構造を理解することができる。また文章から必要な情報を読み取り，要点を捉えることができる。 【思】自分が挑戦してみたいことを説明するために，目標設定について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】自分が挑戦してみたいことを説明するために，目標設定について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力ができる。	・指導事項 「不定詞の名詞的用法」、「動名詞」、「不定詞の副詞的用法」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，不定詞や動名詞の意味や働きを理解している。自分の考えや気持ちを書いて伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。 【思】自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，話して伝え合うやり取りを続けている。 【学】自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	○	○	○	10
	B Lesson 2 Curry Travels around the World 【知】読み取るために必要となる語彙や 表現，受動態や現在完了形の意味や働きを 理解することができる。カレーの歴史につ いて書かれた文章を読み取る技能を身に 付けることができる。 【思】カレーについて自分の考えや気持ちを説明するために，カレーの歴史について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】カレーについて自分の考えや気持ちを説明するために，カレーの歴史について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力ができる。	・指導事項 「受動態」、「現在完了形」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】読み取るために必要となる語彙や表現，受動態や現在完了形の意味や働きを理解している。カレーの歴史について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】カレーについて自分の考えや気持ちを説明するために，カレーの歴史について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】カレーについて自分の考えや気持ちを説明するために，カレーの歴史について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
	C Lesson 3 School Uniforms 【知】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えることができる。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解することができる。 【思】学校での制服の着用について自分の意見を発表するために，世界の学校制服について書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えようとしている。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解するための努ができる。	・指導事項 「比較級」、「分詞の形容詞的用法」、「関係代名詞（that）」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えている。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解している。 【思】学校での制服の着用について自分の意見を発表するために，世界の学校制服について書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えようとしている。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解しようと努力している。	○	○	○	10

	D Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima 【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，関係代名詞や関係副詞の意味や働きを理解することができる。屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。 【思】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力ができる。	・指導事項 「関係代名詞（what）」、「関係副詞（why）」、「関係副詞（where）」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，関係代名詞や関係副詞の意味や働きを理解している。屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
	E Lesson 5 Bailey the Facility Dog 【知】ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えることができる。また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解することができる。 【思】病院にファシリティドッグがいることについて，情報や考えを発表するために，ファシリティドッグについての会話を聞いて，概要や要点を捉えることができる。 【学】病院にファシリティドッグがいることについて，情報や考えを発表するために，ファシリティドッグについての会話を聞いて，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 「不定詞の意味上の主語」、「間接疑問文」、「SVO to不定詞」、「知覚動詞・使役動詞」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えている。また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解している。 【思】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。				10
	F Lesson 6 Communication without Words 【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，be動詞の補語になるthat節を含む表現や対比を表す表現，形式目的語，関節疑問文の意味や働きを理解することができる。非言語コミュニケーションについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。 【思】自分が興味のある非言語コミュニケーションについて，情報や考えを発表するために，非言語コミュニケーションについての会話を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】自分が興味のある非言語コミュニケーションについて，情報や考えを発表するために，非言語コミュニケーションについての会話を読んで，概要や要点を捉えるための努力ができる。	・指導事項 「that節」、「対比を表す（while）」「形式目的語（it）」「間接疑問文」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原型不定詞を使用する表現の意味や働きを理解している。ファシリティドッグについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】病院にファシリティドッグがいることについて，情報や考えを発表するために，ファシリティドッグについての文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】病院にファシリティドッグがいることについて，情報や考えを発表するために，ファシリティドッグについての文章を読んで，概要や要点を捉えようとしている。				10
2学期	定期考査								○	○		1
	G Lesson 7 Dear World:Bana’s War 【知】バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉えることができる。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解することができる。 【思】インターネットについて，情報や自分の意見を発表するために，平和とSNSの在り方についての文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】インターネットについて，情報や自分の意見を発表するために，平和とSNSの在り方についての文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 「関係代名詞の非限定用法」、「関係副詞の限定用法」、「現在分詞の分詞構文」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用	○	○	○		○	【知】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えている。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解している。 【思】学校での制服の着用について自分の意見を発表するために，世界の学校制服について書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉えようとしている。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解しようと努力している。	○	○	○	10

	H Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere 【知】社会起業家について書かれた文章を読み，必要な情報を読み取り，概要を捉えることができる。また，lessを用いた比較の表現，知覚動詞を用いた表現や過去完了形，仮定法過去の意味や構造を理解することができる。 【思】自分が将来なりたい職業について，考えや気持ち発表するために，将来なりたい職業についての会話を聞いて，概要や要点を捉えることができる。 【学】自分が将来なりたい職業について，考えや気持ち発表するために，将来なりたい職業についての会話を聞いて，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 「比較級」、「過去完了形」、「仮定法」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現，関係代名詞や関係副詞の意味や働きを理解している。屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】日本の世界遺産について，情報や考えを発表するために，屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで，概要や要点を捉えている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
3学期	L Optional Lesson 1 Space Elevator 【知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解することができる。宇宙エレベーターについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。 【思】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて，自分の考えや気持ち発表するために，宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えることができる。 【学】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて，自分の考えや気持ち発表するために，宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を捉えるための読み方を学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用	○	○	○		○	知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解している。宇宙エレベーターについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて，自分の考えや気持ち発表するために，宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて，自分の考えや気持ち発表するために，宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	10
	M Optional Lesson 2 Friendship over Time 【知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解することができる。時を超えた友情について書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。 【思】友情の大切さについて，自分の考えや気持ち発表するために，時を超えた友情について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。 【学】友情の大切さについて，自分の考えや気持ち発表するために，時を超えた友情について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を素早く捉えるための読み方を学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅰ ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解している。時を超えた友情について書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】友情の大切さについて，自分の考えや気持ち発表するために，時を超えた友情について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えている。 【学】友情の大切さについて，自分の考えや気持ち発表するために，時を超えた友情について書かれた文章を読んで，概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
												合計 105

年間授業計画

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　外国語　科目 英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（１組：高橋（迪）・木村）（２組・３組：高橋（迪）・坂本・木村）（４組・５組：高橋（迪）・坂本・木村）

使用教科書：（ LANDMARK Fit English CommunicationⅡ　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】⑴外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】⑵コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】⑶外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり書いたりして詳しく伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，主体的，自律的に英語で話されることを聞いたり、読んだり、話したり、書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan 【知】海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解させる。 【思】描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】異なる文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「不定詞の形容詞的用法」、「動名詞」、「不定詞の副詞的用法」について復習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】異なる文化に対する情報を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 【思】描かれている漫画の内容について情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】異なる文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	19
	定期考査								○	○		1
	B Lesson 2 A Message from Emperor Penguins 【知】コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解させる。 【思】コウテイペンギンの生態について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】関心のある動物について、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「助動詞を含む受動態」、「現在完了形」、間接疑問文、現在完了進行形について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】読み取るために必要となる語彙や表現、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解している。コウテイペンギンの関心がある点について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】コウテイペンギンの生態について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】関心のある動物について、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	19
	定期考査								○	○		1

2学期	C Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 【知】新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語it=to不定詞、形式目的語it=that節、<S+V+O+to不定詞>の意味や構造を理解させる。 【思】日本の誇れることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】日本の誇れることについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「分詞の形容詞的用法」、「形式目的語it= to不定詞」、「形式目的語it=that節」、「S+V+O+to不定詞」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】読み取るために必要となる語彙や表現、分詞の形容詞的用法や形式目的語it=to不定詞、形式目的語it=that節、<S+V+O+to不定詞>の意味や構造を理解している。日本の誇れることについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】日本の誇れることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】日本の誇れることについて、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	19
	定期考査								○	○		1
	D Lesson 4 Seeds for the Future 【知】タネの保全のための活動と取組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や<S+V+O+現在分詞>、完了形の受動態、<S+V+O+過去分詞>の意味や構造を理解させる。 【思】自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】自分の関心のあることや熱中していることについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「複合関係代名詞」、「S+V+O+現在分詞」、「完了形の受動態」、「S+V+O+過去分詞」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、複合関係代名詞や<S+V+O+現在分詞>、完了形の受動態、<S+V+O+過去分詞>の意味や構造を理解している。自分の関心のあることや熱中していることについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】自分の関心のあることや熱中していることについて、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	19
	定期考査								○	○		1

3学期	F Lesson5 Gaudi and His Messenger 【知】ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表わす現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表わすwithの意味や構造を理解させる。 【思】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「現在分詞の分詞構文（付帯状況）」、「過去分詞の分詞構文」「S+V[知覚動詞] + O + 過去分詞」「付帯状況を表すwith」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、付帯状況を表わす現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表わすwithの意味や構造を理解している。自分が感銘を受けた歴史的建造物について書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。				15
	G Lesson 6 Edo: A Sustainable Society 【知】江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉、〈助動詞+have+過去分詞〉、完了形の不定詞の意味や構造を理解させる。 【思】私たちが無駄にしているものについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】私たちが無駄にしているものについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「前置詞+関係代名詞」、「S+V〔使役動詞〕+O＋過去分詞」、「助動詞+have+過去分詞」、「完了形の不定詞」 について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉、〈助動詞+have+過去分詞〉、完了形の不定詞の意味や構造を理解している。 私たちが無駄にしているものについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】私たちが無駄にしているものについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】私たちが無駄にしているものについて、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。				9
	定期考査								○	○		1
												合計 105

年間授業計画

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語　　科 目： 英語コミュニケーションⅡ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（１組：高橋（卓）・廣澤）（２組：高橋（迪）・廣澤）（３組：高橋（迪）・木村）（４組：高橋（迪）・木村）（５組：廣澤・木村）

使用教科書：（ LANDMARK English CommunicationⅡ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 ⑴外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 ⑵コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 ⑶外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり書いたりして詳しく伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，主体的，自律的に英語で話されることを聞いたり、読んだり、話したり、書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal 【知】山田周生さんの取組みについて書かれた文章を読み、協調構文や完了形の分詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解させる。 【思】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「強調構文」、「完了形の分詞構文」、「複合関係副詞」、「部分否定」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、強調構文や完了形の分詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解している。 住み続けられるまちづくりのための取組みについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	B Lesson 8 Our Future with AI 【知】AIとその活用について書かれた文章を読み、ifを使わない仮定法や仮定法過去完了、先行する節やぶんを受ける関係代名詞、as ifを使った仮定法の意味や構造を理解すさせる。 【思】自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「ifを使わない仮定法過去」、「仮定法過去完了」「先行する節や文を受ける関係代名詞、which」「as ifを使った仮定法」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、ifを使わない仮定法や仮定法過去完了、先行する節やぶんを受ける関係代名詞、as ifを使った仮定法の意味や構造を理解している。 【思】自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1

2学期	C Optional Lesson 1 Language Change over Time 【知】日本の社会問題について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する技能を身に付けさせる。 【思】日本の社会問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】日本の社会問題について、自分の考えや気持ち発表するために、概要や要点を捉えるための努力をすることができる。	・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を素早く捉えるための読み方を学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解している。日本の社会問題について書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 【思】日本の社会問題について，情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】日本の社会問題について、主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	D Optional Lesson 2 Letters from a Battlefield 【知】戦場からの手紙について書かれた文章から必要な情報を読み取り，要点や詳細を把握することができる。 【思】自分の考えや気持ち、情報などを論理性に注意してまとめ、話したり書いたりすることができるようになる。 【学】自分の考えや気持ち発表するために努力をすることができる。	・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を素早く捉えるための読み方を学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit Ⅱ　ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる，語彙や表現を理解している。手紙のやり取りについての会話を読み取る技能を身に付けている。 【思】情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】主体的、自律的に英語を聞き、話し手に伝えることができる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1

3学期	3年間の総復習 【知】様々な内容の英文を聞いたり読んだりする際に、既習の知識をうまく活用し内容を理解することができる。 【思】情報や自分の考えを論理的に表現できるようになる。 【学】積極的に自分の考えを伝えることができるようになる。	・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を素早く捉えるための読み方を学習させる。 ・教材 Welcome to Tokyo (Website) ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○		○	【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 【思】情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】主体的、自律的に英語を聞き、自分の考えを積極的に聞き手に伝えることができる。				9
	定期考査								○	○		1
												合計 70

年間授業計画

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　外国語　科目 英語演習

教　科： 外国語　　科　目： 英語演習　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：廣澤

使用教科書：（ CNN Workbook Intensive Course 2024/ CNN Workbook Extended Course 2024 ）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】⑴実際に放送されたニュースを聞き、外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにつなげる力を養う。また、目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】⑵時事に即した社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】⑶外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，論理的に外国語を用いて自分の考えを述べる態度を養う。

科目　英語演習　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ニュースにおける英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり書いたりして詳しく伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，主体的，自律的,論理的に英語で話されることを聞いたり、読んだり、話したり、書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	CNN Workbook Intensive Course stage1 【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できるようになる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができるようになる。	・指導事項 100分の授業内で、聞く、読む、話す、書くの全ての活動を行う。 ・教材 CNN Workbook Intensive Course 2024 ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	CNN Workbook Intensive Course stage2 【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できるようになる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができるようになる。	・指導事項 100分の授業内で、聞く、読む、話す、書くの全ての活動を行う。 ・教材 CNN Workbook Intensive Course 2024 ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができる。	○	○	○	15
	定期考査								○	○		1

2学期	CNN Workbook Intensive Course stage3 【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できるようになる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができるようになる。	・指導事項 100分の授業内で、聞く、読む、話す、書くの全ての活動を行う。 ・教材 CNN Workbook Intensive Course 2024 ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができる。	○	○	○	16
	定期考査								○	○		1
	CNN Workbook Extended Course stage1 【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できるようになる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができるようになる。	・指導事項 100分の授業内で、聞く、読む、話す、書くの全ての活動を行う。 ・教材 CNN Workbook Extended Course 2024 ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができる。	○	○	○	16
	定期考査								○	○		1

3学期	CNN Workbook Extended Course stage1 【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できるようになる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができるようになる。	・指導事項 100分の授業内で、聞く、読む、話す、書くの全ての活動を行う。 ・教材 CNN Workbook Extended Course 2024 ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	【知】時事に即した社会的な問題について、既習の文法事項を用いながら聞いたことを理解できる。 【思】時事に即した社会的な問題について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。 【学】時事に即した社会的な問題について、主体的、自律的に英語で話されることを聞き、自分の考えを述べることができる。				9
									○	○		1
												合計 75